

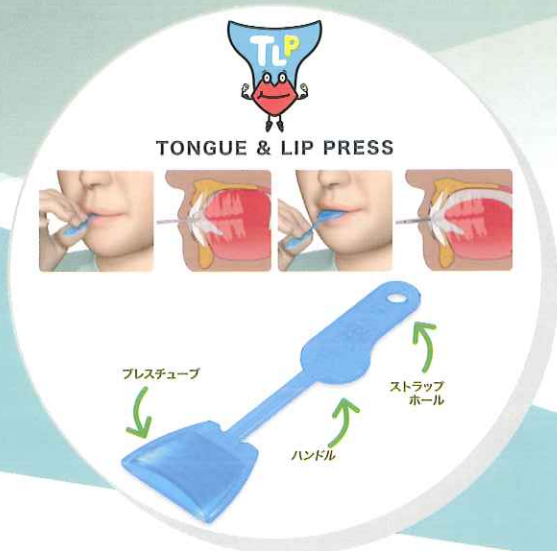
TLP

舌筋の強化

TONGUE, LIPS & JAW
APPLIANCE
舌・口唇・顎のための装置

口唇の筋肉の強化

リップシールの改善



myoTALEA®

TONGUE AND LIP
EXERCISE APPLIANCE

医療機器認証番号 220AKBZX00107000

輸入元

ORTHIKA 株式会社 オーティカ・インターナショナル
INTERNATIONAL LTD. マイオファンクショナル リサーチ社 日本総代理店

販売元

ORTHIKA 株式会社 オーティカ マイオソース
MYOSOURCE LTD. マイオファンクショナル リサーチ社 日本総発売元

お問い合わせ

〒160-0022 東京都新宿区新宿1-9-5-4F <http://www.orthika.jp>
TEL : 03-3353-3676 FAX : 03-3353-3830 order@orthika.jp

MYOTALEA® TLJ の治療

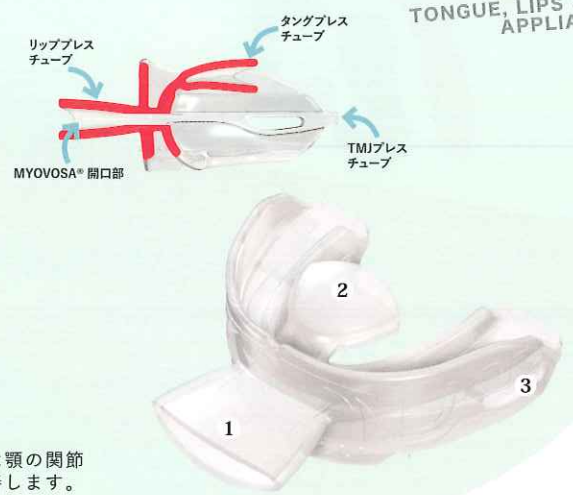
不正咬合、睡眠に関連する呼吸障害や顎関節症は、全て口腔顔面筋が弱いことの兆候です。通常、成長期にこれらの舌、口唇、顎、のど、気道の筋肉が十分に使用されていないため、今後の成長発育に影響を及ぼします。

睡眠呼吸障害や顎関節症を抱えている患者さんはたいてい口呼吸者です。習慣性口呼吸と筋緊張低下は、睡眠中の気道閉塞を招き、長期的な症状緩和を達成するため、対処しなければいけません。

Myotalea® TLJは、睡眠呼吸障害の問題を緩和する補助装置としてお使いください。

設計特徴

- 1 リッププレスチューブはリップシールや鼻呼吸改善のために口唇の筋肉を強化します。
- 2 タングプレスチューブは舌の力と位置を改善します。
- 3 エアースプリングは顎の関節と筋肉の機能を改善します。



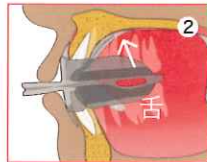
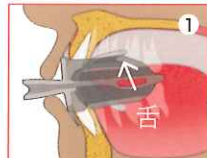
使用方法

TLJはエクササイズの機能の利点を最大限に生かすために、最初は一日2回、3分間ずつを行うことを推奨します。以下のシンプルな手順で筋肉の強化を図ります。現在の筋機能に応じて徐々に推奨時間まで時間を延ばしてください。また筋力強化のためには、筋肉が疲労するまで行うことが重要です。

舌

舌で押えてキープ

- ・ タングプレスチューブを上に向けて、TLJを口腔内に挿入します。
- ・ 舌でタングプレスチューブを口蓋に押し付けます。
- ・ 3回呼吸する間、その状態を保持し、口唇を閉じた状態で鼻から軽く呼吸してください。



使用方法

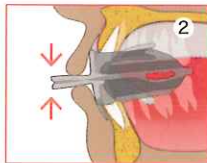
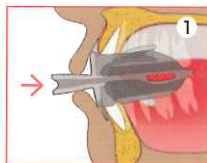
Myotalea®TLJは顎関節機能不全と睡眠に関連した呼吸不全の症状がある患者さんに提供できます。舌、顎、喉、そして咽頭エリアの筋力低下がある患者さんにはMyotalea®治療に適しています。



口唇

口唇で押えてキープ

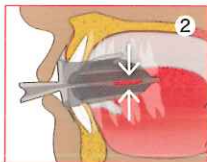
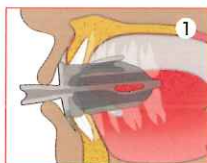
- ・ TLJを口腔内に挿入し、リッププレスチューブを口唇に挟みます。
- ・ 口唇をしっかり閉じながらリッププレスチューブを圧縮します。
- ・ 3回呼吸をする間その状態を保持し、口唇を閉じた状態で鼻から軽く呼吸してください。



顎

顎で押えてキープ

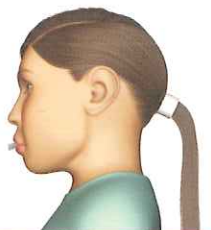
- ・ TLJを口腔内に挿入し、違和感なく歯に適合していることを確認してください。
- ・ 両側で軽く噛んで後方のエアースプリングを圧縮してください。
- ・ 3回呼吸する間その状態を保持し、口唇を閉じた状態で鼻から軽く呼吸してください。



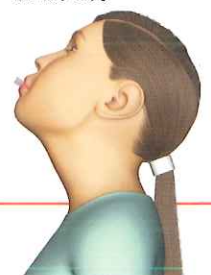
手順

歯科医師からの指示により、下記の一連の手順でエクササイズを行うことも可能です。

- 同時に行う
舌で押えてキープ
+ 唇で押えてキープ
(呼吸3回分)
- 舌で押えてキープ
(3セット)
- 唇で押えてキープ
(3セット)
- 顎で押えてキープ
(3セット)
- 同時に行う
舌で押えてキープ
+ 唇で押えてキープ
(呼吸3回分)



応用テクニック:
頭を傾けて行う。
頭を傾けた姿勢で上記の一連の手順を行います。またこの練習をしているときは、頭部、頸部、顎部に不快感はないはず。



*頭を傾けて行う: 喉と咽頭筋の力を改善するために頭を後ろに傾けながら、練習をして下さい。